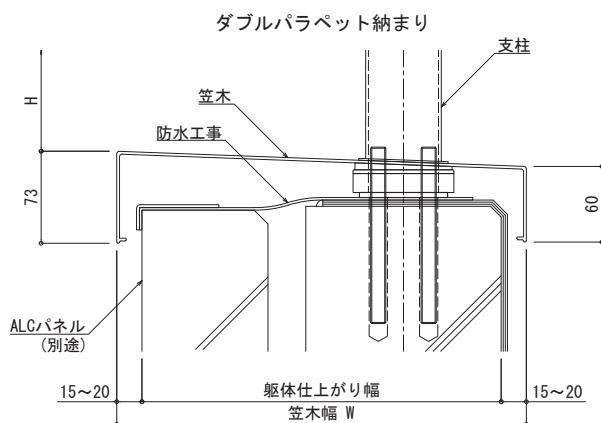
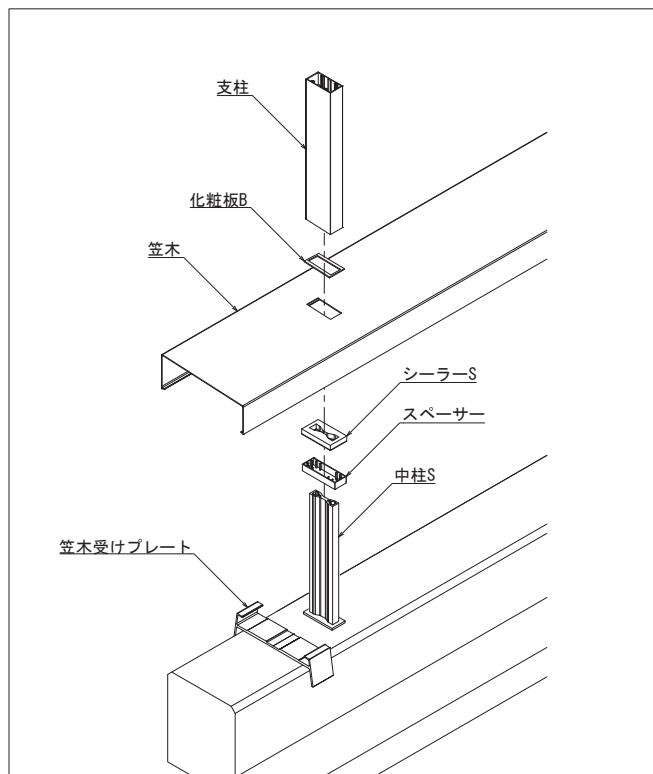
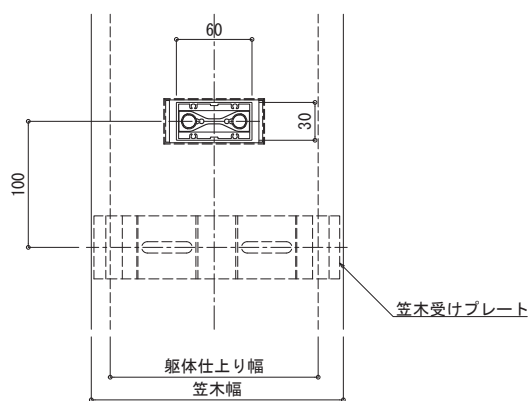
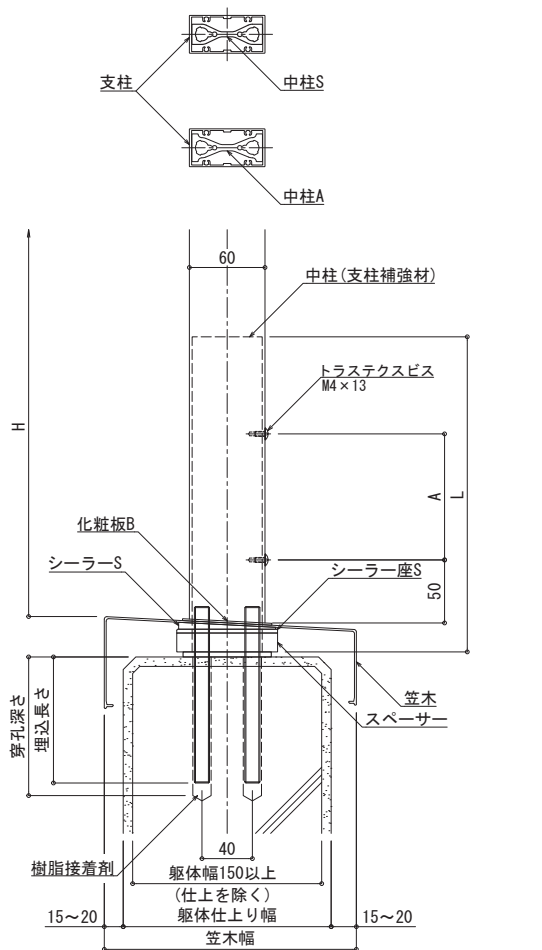


樹脂アンカー

- 『手すりユニット』と『笠木』を一体化したタイプです。
- 中柱(高強度アルミ押出型材とステンレスねじ棒で構成)をパラペット躯体に固定し、手すりユニットを組み付けます。
- 手すり足元の笠木は、パラペット天端を雨水や紫外線などから保護し、劣化による傷み・漏水から建物を守ります。



水平荷重		中柱						躯体幅 B(mm)		支柱間隔 W(mm)	手すり高さ H(mm)
(N/m)	(kg/m)	種別	A (mm)	L (mm)	埋込長さ (mm)	穿孔深さ (mm)	穿孔径 (mm)	鉄筋との干渉を避ける	必要強度を確保する		
1225	125	中柱S250	100	250	80	90	φ 14.5	200以上	150以上	1200以下	1200以下
1470	150	中柱S400	250	400	100	110	φ 14.5	200以上	175以上	1200以下	1200以下
2940	300	中柱A700	550	700	140	150	φ 14.5	200以上	200以上	900以下	1200以下

※コンクリート設計強度21N/mm²の場合の支柱間隔と手すり高さを示します。

※手すり強度と躯体の安全性や耐久性を確保するには、躯体の設計(躯体幅、コンクリート強度、アンカーと鉄筋が干渉しない配筋設計)が重要です。